

豊齢だより

平成27年6月号

介護老人保健施設 茂庭台豊齢ホーム 仙台市太白区茂庭台2丁目16-10 TEL022(281)3190

～リハビリテーションより～

・昨年4月より豊齢ホームで言語面、嚥下面（飲み込み）のリハビリテーションを担当しております言語聴覚士（S T）の黒田真紀子です。



模写という訓練
を実施しています。

言語聴覚士とは、脳こうそくの後遺症などにより失語症（話す、聴く、読む、書く全般の能力が低下する発症した方や、顔面や舌に麻痺が生じてろれつが回りにくく、うまく話せない方への言語面へのリハビリを行う仕事です。また食べ物が飲み込みにくかったり、むせこみが多く食事がすすみにくい方に対する嚥下評価やリハビリも行っております。言葉面や食事の飲み込みの面で気になる事がありましたら、ぜひお気軽に声をかけてください。

～仙台オープン病院との連携～

当ホームでは、関連病院の仙台オープン病院と連携して歯科医師、認定看護師が来所しております。

歯科医師が月1回、WOC（皮膚・排せつケア）認定看護師が月2回、感染認定看護師が月1回来所して利用者へのケアアドバイスをしております。

認定看護師とは、特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を持ち活動する看護師のことです。当ホームに来所して2年が経ち、職員も専門的な知識・技術を学ぶ機会となっております。7月以降の『豊齢だより』ではワンポイントアドバイスを掲載していきますのでご期待下さい。

～3階おやつづくり～

5月12日に入所者6名で、チョコフォンデュを作りました。チョコを湯煎で溶している際、『いいにおいがしてきた。』と漂うチョコのにおいに笑顔がこぼれて、溶かしたチョコに果物やマシュマロ、ポテトチップス等をつけて出来上がり。『おいしいよ。』『食べたことないけどいいね。』と口元にチョコをつけ、おいしそうに頬張りながら満足そうな様子。チョコレートの味や香りに酔いしれながら、楽しい時間を過ごしました。



～事務からの連絡～

平成27年4月からの介護保険改正による様々な連絡が市区町村の担当窓口から皆様に届くと思います。

- ・利用者負担限度額認定証の更新方法やその手続き、及び交付。
- ・震災減免の更新及び交付。
- ・介護保険負担割合証の申請方法と交付などです。

各認定証などが交付されましたら、速やかに当施設の事務まで、お届け頂きますようお願い申し上げます。また、ご不明な点については、当施設の担当相談員などにお問い合わせください。

各区の介護保険窓口でもお聞きできます。